

令和7年度(2025年度)交付分 市民公益活動推進助成金の決定内容

＜■初動支援10件、決定額1,315,000円 ■自主事業10件、決定額2,685,000円 【合計】20件、決定額4,000,000円＞

No.	コース	団体名	事業名／事業概要	決定	事業総額	申込額	決定額	市民公益活動推進委員会からの意見	実績
1	初動支援	ははとほっぴー	親子の歯やお口の健康で毎日ほっぴーに過ごせる子育て支援を行う	不交付	134,153	100,000		[評価する点] ・ご自身の経験を元に、子育て世代が抱える悩みや課題を分析されており、課題解決の為に行動を起こされていることは高く評価します。また、誰でも参加しやすい親子で楽しめることを念頭におかれた企画であると思われます。 [助言・アドバイス] ・子どもの為にも養育者の口内をきれいにさせていただくことが大切だと思います。子育ては親育てと言われていますが、口腔環境は保護者の健康にも直結していることを知っていただくことが重要だと思います。そのうえで保護者からの相談内容から考えると食に関係したことが多くみられますので、食とお口の健康について一歩踏み出した企画を期待します。 ・お楽しみの企画についてはイベントを得意とされている団体と共同開催される等の工夫をご検討ください。 ・オーラルケアに対する意識や関心への働きかけは、他の歯科医院でも実施されており、事業の対象である困っている親子像を具体化していただければと思います。	なし
			子育て中は歯医者に行くことが一苦勞です。子育て支援中心のイベントの中に、医師や歯科衛生士による歯磨き指導やアドバイスを実施し、子育て中の親子にオーラルケアを身近に感じていただける事業を展開します。						
2	初動支援	Green Journey 大阪	子ども達の未来のために一歩踏み出す学び場作り～気候変動と食～	交付	333,680	150,000	150,000	[評価する点] ・講演会や映画鑑賞で体系的に農業に関する知識を得るとともに、実際の農作業を行うことにより、理論と経験の両方から環境保全への意識の向上を図ろうとする一連の試みを評価します。 [助言・アドバイス] ・事業目的に向けた実施手法が多様であり、それぞれの事業で到達する目標を明確にさせていただき、目標と実際の事業が乖離することもあると思いますが、事業の理念や思いを大事にしながら実施してください。 ・オーガニックについての定義は少し曖昧なところがあります。オーガニック給食とは有機農法で栽培された食材利用なのか、他の食品も含むのか、「有機JASマーク」のものをさすのか、めざす推進内容を明確にしてください。	なし
			気候変動や食に関する映画の上映会と講演会を実施することで、より多くの人が自分事として関心を持ち、一歩踏み出すきっかけを作ります。また、地球に優しい野菜作りを通し、子ども達の強い体や生きる力を育みます。						
3	初動支援	味噌ラボ	紙芝居を通して味噌の素晴らしさを伝え、健康な地域作りをする	交付	230,000	150,000	125,000	[評価する点] ・本事業を通じて、日本の食文化である味噌を継承するとともに、健康意識の向上や多世代を対象とした居場所づくりまで幅広い目的を有していることを評価します。 [助言・アドバイス] ・事業の広報経費が計上されていないため、事業の広め方を具体的に想定し、自身の体験やきっかけを伝えることで事業の賛同者を増やしていくことを検討してください。 ・経費のほとんどが紙芝居に関する費用になっています。発酵に関する学術的な内容だけでなく、ストーリー性とインパクトを考慮しながら、事業の目的・内容が明確にわかりやすく伝わるように工夫してください。さらにアンケート等で効果も測ってください。	なし
			日本古来の調味料、お味噌ができた背景や効能を、紙芝居を通して伝えます。赤ちゃんからお年寄りまで多様な人々と共に地域コミュニティーの新しい繋がりを築きます。						
4	初動支援	認定NPO法人つながるいのち	こども農園でのおやこ農業体験事業	交付	130,737	98,000	98,000	[評価する点] ・昨年度、高校生が活動のリーダーとして参加するなど、継続性の成果やつながりができている点を評価します。 [助言・アドバイス] ・自立的、継続的な事業運営に向けて、次世代の人材育成も検討のうえで事業を進めてください。 ・社会的にも核家族の世帯が増加している中で、親子の絆を深める他にも、体験を通してこども達の自己肯定感を高め、自発的な地域での多世代交流や居場所への参加促進に繋がる取組みとなるよう期待しています。	①R6 初動
			過去は収穫も少なく活動も一過性だったが、昨年夢基金の助成金を受け、土地改良など本格的な畑づくりに取り組み、トマトなども十分に収穫できた。令和7年度も引き続き土地改良を進め、座学も継続し、近隣の団体との協力も進めたい。						

令和7年度(2025年度)交付分 市民公益活動推進助成金の決定内容

＜■初動支援10件、決定額1,315,000円 ■自主事業10件、決定額2,685,000円 【合計】20件、決定額4,000,000円＞

No.	コース	団体名	事業名／事業概要	決定	事業総額	申込額	決定額	市民公益活動推進委員会からの意見	実績
5	初動支援	NPO法人日本学び協会	就労移行支援事業所ワンモアでの地域交流芋ほり体験イベント	交付	192,007	144,000	144,000	[評価する点] ・さつまいもの栽培や収穫の体験をつうじて、障害者と地域住民との交流を工夫していることを評価します。 [助言・アドバイス] ・過去の市民公益活動推進助成金交付事業の経験もふまえ、団体関係者だけではなく企画段階からボランティアを募集する等地域住民を巻き込む工夫を期待します。 ・当事業を進めるにあたって、地域や他団体と連携するなど、障害者就労移行支援事業の延長にとどまらないインクルーシブな社会づくりを常に意識した事業展開を実施してください。	①R4 初動
			社会復帰を目指す障害者と共に栽培したさつまいもを収穫する市民向けイベントを企画し、市民と障害者との交流、市民の障害福祉への理解の促進を目指す。						
6	初動支援	雲遊の会	地域まるごと遊ぼ！～多様な体験で子どもの生きる力を育てる～	交付	114,820	86,000	86,000	[評価する点] ・学校教育だけでは得ることができない多様な体験が可能となる場づくりと、多世代交流の試みを評価します。 [助言・アドバイス] ・体験の格差が与える子どもたちへの影響について問題になっていますが、プログラムを提供しても、本来参加してほしい子どもが参加せず、体験済みの子どもが参加する傾向にあります。(保護者の意識の違い等も含め)ぜひ、参加しにくい子ども達の状況も把握しながら参加促進の検討をお願いします。 ・さまざまな団体と連携することで、螢池公民館にとどまらず、地域資源を活用して、事業を市域にも広げて展開していただくことを期待しています。	なし
			科学・料理・自然・防災をテーマに、子ども・親子を対象に年間を通し実施。地域・高校と連携し、「遊びの達人」による多様な体験を通して、知る・挑戦する・ふりかえりの機会、異年代交流、安心できる場を提供する。						
7	初動支援	f*terrace	不登校'sファミリーのためのおはなしサロン～音のおくりもの～	交付	150,000	112,000	112,000	[評価する点] ・当事者が実施体制の中心となり、音楽をとおして同じ悩みを持つ人々との出会いの場づくりや不登校児の家族に対する心のケアをおこなう「音のおくりもの」というコンセプトはユニークな取り組みであると評価します。 [助言・アドバイス] ・親が楽しくなければ、子どもも楽しくなりません。当事業の特色である生演奏会の部分をよりアピールし、一人でも参加してみたいと思わせる広報を工夫され、これまで参加できなかった市民も参加できるような取り組みを進めてください。 ・今はセルフヘルプ的な活動に留まっていますが、今後は音楽による癒しの交流の場として不登校児の家族以外を巻き込む場を検討されることを期待します(不登校児の問題はそうでない人達の問題でもあります)。	①R6 初動
			ミニ・コンサート付き「不登校の親の会」です。ここには“仲間”がいます。同じ境遇の方とおはなし＋お菓子とお茶でリラックス＋プロの音楽家による生演奏で気晴らしになれば幸いです。						
8	初動支援	チーム竹未来	千里の竹の魅力発信と竹の循環利用を通じたまちづくり	交付	252,247	150,000	150,000	[評価する点] ・地域資源である竹を有効活用することで、地域の魅力向上や地域全体での環境保全に関する取り組むため、複数団体と連携協働しながら目的の実現に向けて工夫されている点を評価します。 [助言・アドバイス] ・大阪万博が開催される時流もあり、植物発電の実証実験を通じた間伐竹材による循環利用の取り組みに関心が集まることを期待しています。 ・実施者である高校生がSNSにより活動を発信していることから、新たな担い手や興味を持たれる方が増えるよう工夫してください。 ・団体活動を安定的に継続するため、ワークショップ参加費以外にも成果物の販売等により活動資金の確保に向けた取組みも検討してください。 ・「チーム竹未来の目標」で掲げられた「多世代交流できるまち」のあるべき姿を語り合い言語化されることを期待しています。	①R6 初動
			千里の竹魅力発信方法の一つとして竹あかり制作事業を行い、竹にふれる体験の場を提供しながら、竹あかり制作過程で発生する廃材竹チップを 堆肥化 し、植物を育て植物発電を行い、新たな循環利用を模索します。						

令和7年度(2025年度)交付分 市民公益活動推進助成金の決定内容

＜■初動支援10件、決定額1,315,000円 ■自主事業10件、決定額2,685,000円 【合計】20件、決定額4,000,000円＞

No.	コース	団体名	事業名／事業概要	決定	事業総額	申込額	決定額	市民公益活動推進委員会からの意見	実績
9	初動支援	とよなか*子どもほけんしつ	『ココロとカラダのひみつきち』しんどくなる前においでよ！！	交付	213,830	150,000	150,000	[評価する点] ・実施者自身の知見を活かされた取り組みを評価します。また、様々な生きづらさを抱える子ども達に対する予防的な取り組みについて評価します。 [助言・アドバイス] ・日頃からの子どもとの関係性が重要であり、開催回数の頻度を増やすなど、子どもとの関係性を構築する工夫を検討してください。また、庄内さくら学園との連携や協働を進める工夫をしてください。 ・対象としている地域で生きづらさを抱える子ども達が、どのような背景で、どのような問題を抱えているのかといった実態を把握したうえ、活動方針や実際の支援につなげてください。 ・多様な選択肢や居場所がある現在の状況において、多様なケース対応ができるよう様々な団体や行政機関との連携を進めてください。 ・予防という難しい領域の活動をされるにあたり、対象者である児童生徒に刺さる言葉の選び方が重要だと思います。例えば、若者たちに多く使われる「やばい」もよい状況と悪い状況の両方に使用されます。このように一つの言葉でも対象者から学ぶことが重要だと思います。	なし
			庄内さくら学園の子どもをターゲットに、庄内コラボセンター内にて『秘密基地』に見立てた、しんどくなる前に気軽に駆け込める保健室を開設する。(連携先として庄内さくら学園・ショコラ2階教育センター)						
10	初動支援	そね研	そね研はじめました。	交付	200,000	150,000	150,000	[評価する点] ・曾根駅を中心とする市有施設等の有機的連帯を図りながら東西軸を活性化することは、各施設の魅力を一層引き立てる可能性があります。また、地域のあらゆる主体が本事業に参画できるプラットフォームをつくり、曾根駅周辺で活動する人を繋げようとする取り組みを評価します。 [助言・アドバイス] ・今回の取り組みである、豊中市の東西軸の活性化に向けた勉強会では、具体的にどのような人に参加してほしいのでしょうか。次の地域の担い手に参加してほしいのであれば、まちに興味をもつ為の工夫が必要と思われます。児童生徒もフィールドワークが当たり前の時代ですから動画作成は地域住民が担い楽しく自分事として捉えられる工夫が必要ではないでしょうか。 ・既存のメンバーや興味のある人だけが参加できる事業とならないよう、地域住民をはじめとした新たな参加者を巻き込む手法を工夫して実施してください。	なし
			曾根駅周辺で進行中、または予定されている事業について、また、駅周辺の財産である施設や事業者の地域連携の実態について学ぶ場の創設。これらの動きに呼応して活動している、またはしたい人の交流の場の創設。						
11	初動支援	とよドア	「世界からのバトン」動画作成プロジェクト	交付	200,000	150,000	150,000	[評価する点] ・子どもや若者が世界の都市とつながり、相互理解を一層促進することで国際感覚を高める取り組みについて評価します。 [助言・アドバイス] ・団体や自治体などのつながりをもとに国際交流を促すため、子どもや若者の主体的な体験につながるような工夫についても検討してください。 ・事業目的であるグローバルな共生・共創社会の担い手の育成について、目標をあらかじめ検討のうえ、事業を進めてください。 ・動画には、視聴する対象者を絞ることができ、視聴者の任意の時間に気軽に視聴できるなどメリットもありますが、一定期間を過ぎると更新が必要となることや視聴者が受動的となることなど、デメリットにも留意し、多文化共生に向けた取り組みとなるよう工夫してください。	なし
			豊中市、サンマテオ市を含め、世界の幾つかの都市で、世代ごとに同じ設問でインタビューを行い動画にまとめる。その際、市内在住外国人の故郷を選定するなど、豊中市とのつながりを意識してもらえる内容とする。						
12	初動支援	庄内さくら学園 応援団	庄内地域における子どもが地域に入るための仕組みづくり事業	取下げ	278,800	150,000			なし
			「地域にひらかれた学校」「学校を核とした地域づくり」を実現するための取り組み。 子どもたちが地域に出て活躍する場をつくりたい。						

令和7年度(2025年度)交付分 市民公益活動推進助成金の決定内容

＜■初動支援10件、決定額1,315,000円 ■自主事業10件、決定額2,685,000円 【合計】20件、決定額4,000,000円＞

No.	コース	団体名	事業名／事業概要	決定	事業総額	申込額	決定額	市民公益活動推進委員会からの意見	実績
13	自主事業	分かち合いの会・ひかり	自死遺族の心の傘に	交付	187,000	93,000	93,000	[評価する点] ・自死遺族に対する心のケアは大変繊細なものです、自死に対する偏見や差別をなくすために長きにわたり、この事業に取り組まれ、実施者自身の体験や知見が活かされていることを評価します。 [助言・アドバイス] ・助成金終了後、本事業を継続的に実施するためにも、団体の活動に対する賛同者を増やし、目的の共有や連携・協力した活動のためのネットワークづくりに取り組んでいただくことを期待します。 ・冊子作成の目的である「自死遺族の生の声の発信による市民への理解促進」を達成されるように、公共施設への配布だけでなく冊子の活用方法の工夫を期待します。	①R2 初動 ※ ②R3 初動 ③R4 初動 ④R5 自主
			ひかり新聞を3か月毎に発行。生の声を発信して、一般の人への理解を深めるよう発信。15号まで行ったので、冊子にまとめ、保存、社会認識を深めたい。						
14	自主事業	豊中天文協会	市民星空観察会	交付	438,200	219,000	219,000	[評価する点] ・長期にわたり、主に青少年が宇宙や自然環境への関心を育むことのできる貴重な体験を提供する取り組みについて評価します。 [助言・アドバイス] ・事業者からの寄付の他にも、当該活動に参加し、この事業を続けたいと思い、この活動の必要性を感じる賛同者を巻き込み、事業のよき理解者となって支援をいただくなど、継続性を高める工夫をしてください。 ・チラシの作成数が多いようですが、インスタグラムとの併用で減らすことは可能か参加者の動向を調査されることを期待します。	なし
			夜空の月、惑星、星雲・星団、星座等をスタッフの解説を交えながら天体望遠鏡等を使い観察する。						
15	自主事業	Business Contest WING 実行委員会	Business Contest WING	不交付	1,080,000	500,000		[評価する点] ・貴団体が取組んでいる学生が集まり事業アイデアを競い合うコンテストは、起業に係る機運醸成に大きな役割を果たしていると評価しています。 [助言・アドバイス] ・学生が集まりアイデアを出し合う形は、ビジネスコンテストというよりは研修の要素が強いと感じました。この取組みが、どのように豊中市に還元されるのか、起業やスタートアップの輩出にどうつながるのか、公益性や地域貢献性の観点から評価が伸び悩みました。 ・市民活動というよりは、産業振興の観点からの取組と読み取れました。スタートアップ前の学生や若者の起業支援は重要であり、産業振興の観点から取組をすすめていくだけでなく、社会課題解決型のソーシャルビジネスの支援を進めていくこともご検討いただき活動を発展されることを期待しています。	なし
			大学生に向けたビジネス初心者のためのビジネスコンテストの実施						
16	自主事業	NPO法人アンジュ	ココでトモダチ作ろう！ ～障がいのある青年たちの居場所作り～	交付	399,000	199,000	199,000	[評価する点] ・障害者が一緒に性の学びやお金、友達や人との関わり方を学ぶことができる貴重な取り組みであり、同時に居場所づくりや生活及び余暇の支援を行われることを評価します。 [助言・アドバイス] ・当事者でコミュニケーションを取り、楽しみながら学ぶことのできる場は貴重であり、他の事業所でもこの取組みを必要としている対象者は多いと思います。事業所のスタッフ向けのプログラムも同時に行うことで、取り組みが全市域に広がっていくことを期待しています。 ・事業目的や効果に応じて、市の専門部局との連携も視野に入れ、貴団体がこれまで培ってきた市民公益活動に関する知見を活かす取り組みを進めてください。	①R2 初動 ※ ②R3 自主 ③R4 自主 ④R5 自主 ⑤R6 自主
			年間5回、軽度知的障害者の青年と、興味関心事、仕事や友達関係で悩んでいることを話し合い、リクリエーションをしながら交流を深めます。そして、性の学びやお金、友達のトラブルなど法に関する学びを一緒に行います。						

令和7年度(2025年度)交付分 市民公益活動推進助成金の決定内容

＜■初動支援10件、決定額1,315,000円 ■自主事業10件、決定額2,685,000円 【合計】20件、決定額4,000,000円＞

No.	コース	団体名	事業名／事業概要	決定	事業総額	申込額	決定額	市民公益活動推進委員会からの意見	実績
17	自主事業	えほんのおうち ゆめのき文庫	「ありがとう」と「笑顔」が広がる絵本の日 ゆめのきフェスタ	交付	423,000	211,000	211,000	[評価する点] ・様々な主体を巻き込みながら事業を実施されており、音楽や絵本の朗読にとどまらず、毎年、新たな企画も検討されており、多数の市民や団体に好影響を与えていることを評価します。 [助言・アドバイス] ・より多くの市民に事業の目的を認知してもらうため、特定の時期や場所以外でネットワークを活かした事業の実施をご検討ください。また、団体の理念に基づく事業が継続できるよう、実施体制を確立してください。 ・参加者数に対してアンケート回答数が低いように思います。Googleフォームによるアンケートの実施と参加者だけではなくボランティアスタッフへのアンケートも行い次回に活かされることを期待しています。	①R3 初動 ②R3 コロナ ③R4 初動 ④R5 自主 ⑤R6 自主
			命・多様性・平和の大切さを共有する絵本の読み聞かせを行う。また絵本作家との交流、司書による図書紹介、保育教諭による子育て相談、こどもの遊び場などのコーナーを設置し、親子で楽しめるフェスタとする。						
18	自主事業	NPO法人ウィーク タイ	「ひきこもり」や若者が泊れる“夜”の居場所普及啓発事業	交付	1,244,960	500,000	500,000	[評価する点] ・ひきこもりの当事者と家族との関係性という課題から、レスパイトサービスの必要性を広く社会に訴え、その有用性を伝える取り組みを評価します。 [助言・アドバイス] ・学識経験者によるレスパイトサービスに関する定量評価を受ける予定であることから、その結果をより多くの市民に公表し、事業の効果や必要性を感じてもらうよう工夫してください。 ・すでに始められている居住支援事業と同時並行して、公営住宅の目的外使用の提案を行う等、居住支援の仕組みづくりも始められることを期待しています。今後、住まいと就労は、セットと捉えて活動されるなど検討してください。	①H28 初動 ②H29 初動 ③H30 自主 ④R1 自主 ⑤R2 自主 ※ ⑥R3 自主 ⑦R3 緊コロ ⑧R5 自主 ⑨R6 自主
			自宅が安心できる場所ではなく夜に行き場所を失う若者や、不安で眠れない「ひきこもり」に対して、安心して一夜を過ごすことのできる場所を提供するとともに、そのような場所や支援の必要性を広く普及啓発します。						
19	自主事業	エーネン大阪 ノース	精神障害や発達障害の当事者を中心にスポーツを楽しむ	交付	217,238	108,000	108,000	[評価する点] ・より多くの参加者を募るため、モルックなど新たな競技も取り入れられており、これまでの活動にとどまることなく、状況に合わせて、事業の幅を広げられていることを評価します。 [助言・アドバイス] ・モルックは老若男女問わず楽しめるスポーツであり、子どもの参加を進める良い機会だと思います。インクルーシブな社会の実現に向けて、障害者だけでなく、地域住民を巻き込む方法を工夫し、より多くの人が興味を持ち、参加していただけるように事業を進められることを期待しています。	①R1 初動 ②R2 初動※ ③R3 初動
			精神障害や発達障害の当事者が、スポーツを楽しむことを通じて健康増進や社会参加の場や機会を作る。またスポーツを通じて、よりインクルーシブな地域社会の創生に寄与する。						
20	自主事業	とよなか音楽振 興会	とよおんフェスティバル(地域密着型コンサート)	交付	373,000	186,000	186,000	[評価する点] ・音楽と地域の居場所づくりを結び付けた事業に取り組まれることを評価します。 [助言・アドバイス] ・事業目的に向けて、ひきこもりがちな人や地域から孤立している人に、どのようにしてコンサートに参加してもらうかなど、事業手法を工夫してください。 ・事業の対象者を巻き込むためにも、身近な地域住民との関係性を構築しながら事業を進めてください。例えば、見守り活動をされている方は「この演奏会がこの日にあるよ」だけの声かけだけでなく、「待っているから来てね」まで伝える等、様々な工夫をされています。このように地域で活動されている方とも連携をされて、一人でも参加者を増やされることを期待します。	なし
			市内の演奏家や音大生、趣味で楽器の演奏をされる人たちのコンサート。出演者を募り、アコースティックのコンサートを開催する。 会場はホールや公民館など、地域の公共施設で3回実施。3回とも別の会場で行う予定。						

令和7年度(2025年度)交付分 市民公益活動推進助成金の決定内容

＜■初動支援10件、決定額1,315,000円 ■自主事業10件、決定額2,685,000円 【合計】20件、決定額4,000,000円＞

No.	コース	団体名	事業名／事業概要	決定	事業総額	申込額	決定額	市民公益活動推進委員会からの意見	実績
21	自主事業	一般社団法人ハンドメイドキャンドル協会	世界に1つだけのキャンドルを作ってキャンドルナイト！&上映会	交付	338,838	169,000	169,000	[評価する点] ・継続的に助成金を活用しながら、さまざまな団体とのネットワークを構築し、ハンドメイドキャンドルカフェだけでなく、市内各所のイベントに参加することにより活動の場を広げている点を評価します。 [助言・アドバイス] ・令和7年度は、同事業で3回目の申込みとなり、助成金制度として申込み可能な最終年度となることから、令和8年度以降の自立的・継続的な展開も検討して事業を進めてください。 ・本来の事業目的である障がいのある方やひきこもりの方、生きづらさを感じている方にキャンドルづくりが、どのような効果をもたらしたかその実績についても積極的に周知していただくよう期待しています。	①R3 初動 ②R3 コロナ ③R4 初動 ④R5 自主 ⑤R6 自主
			障がいがある方・ひきこもりの方、生きづらさを感じている方にキャンドル作りを通して、自己肯定感を育みキャンドルナイトなどのイベントによってたくさんの方々との一体感を感じていただき社会につながる喜びを感じてもらう。						
22	自主事業	夢の木実行委員会	夢の木～素直な自分を探す挑戦～ to シルク・ド・能登	不交付	1,000,500	500,000		[評価する点] ・令和6年度も独自事業として実施しており、あわせて、協賛金等により財源確保の工夫も講じられていることから、実現可能性が高いものと評価します。 [助言・アドバイス] ・本助成金では、社会課題・地域課題の解決に向けた取組みに対し、助成を行うことを想定しています。貴団体の今回の企画内容は、能登への復興支援を考える活動として考えられていると思われますが、イベントを通じて具体的な復興支援にどう結びつくのかが読み取れず、公益性や地域貢献性の観点から評価が伸び悩みました。 ・貴団体の提案事業では、団体構成員が出版した本の購入費や、会場費に参加者の飲食費にあたるビュッフェが含まれているなど、本事業の趣旨を鑑みると助成対象外の経費と考えられるものがありました。財源確保には、費用を受益者負担とするなど、参加者から費用徴収するという手法も考えられます。自立的・継続的に事業実施できる手法を検討されることを期待しています。	なし
			地域の子ども・大人を対象にこれから挑戦していく、何か行動を起こす人が増えることを目的としたイベントを開催する。シルク・ド・ソレイユからパフォーマーを招待して千里地域から復興に向けて活動する。						
23	自主事業	あいあい～愛逢 RADYONE	うさみみ☆エクスペリエンス ～聴くで体験し経験に～	交付	1,134,720	500,000	500,000	[評価する点] ・傾聴し共感することの大切さを事業化し、悩みや生きづらさを抱える人々の居場所づくりに寄与している点を評価します。 ・自立発展性の面で、活動資金を集める努力をされている点を評価します。 [助言・アドバイス] ・団体の当初からの理念や目標を忘れず、うさみみ活動(ヒアリングマーク)のより一層の普及に取組まれることを期待しています。 ・令和7年度は、同事業で3回目の申込みとなり、助成金制度として申込み可能な最終年度となることから、令和8年度以降の自立的・継続的な展開も検討して事業を進めてください。	①R3 初動 ②R3 コロナ ③R4 初動 ④R5 自主 ⑤R6 自主
			自分の気持ちを聴く、相手の気持ちを聴くそうして聴くことで知る！ うさみみ活動で大切にしていることを楽しく体験し学び経験できる大小様々なイベントを実施します。						
24	自主事業	『クレモナ』モダンタンゴ・ラボラトリ	第6回たそがれコンサート ～みんなで楽しむクラシック音楽の野外フェス！～	交付	1,955,840	500,000	500,000	[評価する点] ・音楽振興の観点から、若手音楽家に活動の場を提供し、次世代の演奏者を育てるという点で重要な取組みであると評価します。 ・敷居の高いクラシック音楽のハードルを下げて、鑑賞機会を提供しようとされている点を評価します。 [助言・アドバイス] ・自団体の音楽活動の枠を超えて、子ども食堂や里親支援機関、中高生の無料招待など、さらに公益性を担保するための工夫をしてください。 ・公益性、地域貢献性という観点から、クラシックコンサートがどのように地域の活性化に繋がったのか、効果検証を期待しています。	なし
			服部緑地野外音楽堂の開放的な空間の中で様々なスタイルのクラシック音楽を広く市民の方にご提供する。 「若手演奏家ステージ」を設け公募形式で選んだ団体に出演していただき、ファンとの出会いの場の創出を目指す。						